



週報

NO. 2136 (47-17) 2025. 12. 11

2025-2026 年度 国際ロータリー会長メッセージ
「よいことのために手を取りあおう」

事務局：〒882-0047 延岡市紺屋町 1-4-22 TEL 0982-35-4986
E-mail：ncrc@bf.wakwak.com FAX 0982-35-4987
例会場：エンシティホテル延岡 (延岡市紺屋町 1-4-28 TEL:0982-32-6060)
例会日：木曜日・昼 12 時 30 分

令和7年12月4日

第2135回 (47-16) 例会

ロータリーソング

国歌「君が代」「奉仕の理想」
「四つのテスト」

SAA：上杉健一郎
リーダー：山岡一城

プログラム ◆ ゆとり例会 (RLI)

ゲスト紹介 ◆ 米山記念奨学生 (九州医療科学大学) 施 善明様

◆ 幹事報告 ◆ (馬原弘企幹事)
 ・ 今月は、疾病予防と治療月間となっております。
 ・ 今月のロータリーレートは156円です。
 ・ 今月の例会プログラムについてお伝えします。
 本日のプログラムは、藤原会員によりますRLI。
 11日は情報フォーラム。18日はゲスト卓話、
 同日の例会前の11:30よりクラブ協議会開催。
 また、例会終了後に理事会を開催致します。



ロータリー財団委員会 ◆ ご芳志を頂きました。
(兒玉隆委員長) (本日のBOX ¥2,285 / 累計 ¥34,203)

米山記念奨学委員会 ◆ ご芳志を頂きました。
(谷山光信委員長) (本日のBOX ¥2,800 / 累計 ¥36,699)

フェロシップ委員会 ◆ 次の方々からご芳志を頂きました。
(柏田笙磨委員長)
 ・ 藤原荘一郎会員 … 今日RLIをします。
 ご協力をよろしくお願い致します。
 (本日のBOX ¥2,000 / 累計¥312,000)



本日の出席	会員数	49名 内免除会員2名	欠席
	出席数	41名	
	欠席数	6名	
	出席率	87.23%	

甲斐(稔)君・甲斐(寛)君・花岡君
柴君・大神君・後藤君

【先取】高見君・大久保君・西本君・甲斐(重)君
岩佐君・吉村君・伊東君・本田君
黒木君・金子君

◆会長の時間
(北林祐一会長)

12月に入りましたので、12月のロータリー特別月間についてお知らせしたいと思います。
12月の月間テーマは「疾病予防と治療月間」というテーマが設定されているようです。
この「疾病予防と治療月間」においては、誰にとっても「健康であること」は何より大切。でも、基本医療を受けられない人は世界で4億人とされているようです。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると信じており、病気は何もせずに予防できるものでないことを受け止め、命にかかわる病気の蔓延を食い止め、予防を徹底させるために、私達ロータリー会員は、医療従事者への研修、病気や衛生習慣に関する市民への指導など、世界で毎日、数百ものプロジェクトを実施しているとのことです。

このプロジェクトの代表的なものが良く耳にする「ポリオ」根絶活動です。この活動で現在行われている活動を紹介致します。「携帯電話がポリオ撲滅活動を変える」という活動があります。これは、ポリオ撲滅活動を成功させるカギとなるかもしれないと言われている活動です。かつて世界中に広がっていたポリオの発症は、現在3カ国の一部地域に限られているようです。よって、今後は、保健従事者が迅速にワクチンを提供し、情報を共有していくことが重要となるという考えから、パキスタンとナイジェリアの保健従事者に携帯電話が支給されています。

まず、パキスタンでは、予防接種データを含む母子健康報告書を、従来の紙から携帯電話と電子モニタリングに移行し、保健従事者はテキストメッセージをパキスタン政府の中央サーバーに送信でき、ポリオ発症の疑いがある場合は、即座にパキスタン国立緊急センターに連絡でき、また、予防接種を受けていない子ども、拒否する保護者の有無、予防接種の実施範囲などを報告することでポリオ撲滅活動は大きな進展を遂げているようです。

また、ナイジェリアでは、予防接種が行われていない地域を特定するために、携帯電話で利用できる地図機能を活用しているようです。保健従事者は遠隔地から来た子どもの便をサンプルとして試験し、急性弛緩性の麻痺についてレポートを記録する。このようにデジタルツールを使用し、ポリオ撲滅活動が進展しているようです。

このようなプロジェクトを支援している団体の一員であることを再認識し、今日からの自分自身の行いが、他の誰かが健康で長生きすることにつながるのだと考え、奉仕していかなければならないと考えました。

◆ R L I (藤原荘一郎会員)



【RLIの目的】

RLIの目的は、DLから与えられたテーマに関して、参加者同士が議論を交わす事で、ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者1人1人が新たな気づきを得る場です。そこには、会員一人一人が持つ多様性を認め、この延岡中央RCの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出していただきます。最終的には、クラブの将来のリーダーを育てる目的がありますが、新会員にも先輩方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てることが出来ます。

この様な刺激が入会歴の浅い会員の退会防止にも効果があると考えられます。

【RLIのルール】

- ② 自由にディスカッションに参加してください
- ②人の意見を注意深く聞きましょう③自らの経験や思いを自由に語りましょう
- ④本題から離れないようにしましょう⑤他人の発言に対しては寛容に
- ⑥自分と違った視点に感謝しましょう⑦発言は短く、的確に行いましょう
- ⑧楽しく議論しましょう

